人文・社会科学書　ご担当者様　　※1月25日までにお申し込みください

名古屋大学出版会　新刊案内 2026年2月

https://www.unp.or.jp/　〒464-0814 愛知県名古屋市千種区不老町1　TEL 052-781-5353　E-MAIL info@unp.nagoya-u.ac.jp　26/01/07 作成

「ドラッグ経済」の世界史を描く

アヘンの近世

オランダ東インド会社と海域アジア

大久保翔平 著
おおくぼ・しょうへい　1990年埼玉県生まれ。
現在、龍谷大学経済学研究科・経済学部国際経済学科講師、博士（文学）

定価（本体価格**7,200**円＋税）
A5判・上製・488頁　2月10日搬入予定
ISBN978-4-8158-1223-2　C3022

《営業メモ》
世界史でアヘンといえば「アヘン戦争」の話がほとんどですが、本書はその150年以上前から歴史をひもときます。砂糖やタバコ、コーヒーなどとならぶ世界商品だったアヘン。近年はギャンブル、ゲーム、スマホのような「依存性消費」の典型としても関心が高まっています。世界史（グローバル・ヒストリー）や経済史の棚でご展開ください。

序　章　アヘンから見える近世世界と海域アジア

第Ⅰ部　貿易独占体制と商品連鎖、商業利権

第1章　アヘン貿易独占体制の形成と商品連鎖
——アヘンの生産と貿易（17世紀後半～18世紀半ば）
第2章　アヘン貿易独占体制下の流通と「密貿易」
——担い手とネットワーク（17世紀後半～18世紀半ば）
第3章　アヘン特権の創出
——バタヴィア政庁とアヘン貿易協会（18世紀中葉）
第4章　アヘン貿易存続をめぐる利害
——海域アジアでのアヘン貿易競争と政庁の施策（18世紀後半）

第Ⅱ部　消費と規制、植民地化の進展

第5章　マレー・インドネシア諸島におけるアヘン消費の浸透
——消費文化と社会的葛藤（17世紀半ば～18世紀半ば）
第6章　バタヴィアにおけるアヘン消費
——マダット規制と植民地社会（17世紀半ば～18世紀半ば）
第7章　「アヘン窟」管理の制度化
——政庁による治安対策と植民地社会の動揺（18世紀後半）
第8章　植民地体制移行期のアヘン貿易政策と専売請負制度
——政庁の模索と専売請負人の台頭（1790-1820年代）

終　章　アヘンが変えた近世世界と海域アジア

浸透するアヘン、社会問題の出現——。グローバル経済の拡大期、海域アジアで始まったアヘンの取引は、地域と世界に何をもたらしたのか。現地人や華人・西洋人が参加する生産・流通から、新たな消費形態の登場、植民地統治の本格化と結びついた当局による規制まで、アヘン戦争以前の「ドラッグ経済」を初めてトータルに描いた意欲作。

新刊　2/10搬入予定　※1月25日までにお申し込みください

番線印	ご注文数	大久保翔平著 **アヘンの近世** オランダ東インド会社と海域アジア ISBN978-4-8158-1223-2　定価7,200円＋税
新刊委託（買切ではありません）	冊	
	ご担当者様名　様	

一冊！取引所からもご注文いただけます
名古屋大学出版会 注文受付FAX ⇒ **052-781-0697**